

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	村営住宅・集合住宅管理事業	担当者	協働活動推進 課 定住促進 係
-------	---------------	-----	-----------------

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	5持続可能な村、住民が主体の村／定住人口の増加／集落維持と定住対策		
関連する主な計画等			
根拠法	公営住宅法ほか		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	住宅困窮者および村営住宅入居者		
事業開始年	<input checked="" type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PLAN)、取組(DO)

実施目的	公営住宅及びその他の村営住宅を適切に管理し、住居環境を良好に維持する。					
具体的取組	住宅や共有部分の日常的な修繕。 住宅の屋根や外壁の塗装による、長寿命化。 進入路の舗装などによる団地敷地内の環境改善。					
実績・効果	公営住宅:住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸することにより、村民の社会福祉の増進に寄与した。 その他の住宅:定住対策の一環として良質な住宅を供給することで、住宅が要因による人口流出を防いだ。					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	報酬	151	委託料	1,802	負担金補助及び交付金	21
	旅費	0	使用料及び賃借料	1,127	補償補填及び賠償金	21
	需用費	4,585	工事請負費	30,213	積立金	80
	役務費	558	原材料費	25		
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額 (千円)	17,464	37,359	38,583	13,305	14,000
	うち一般財源					
	うち補助金			23,000		
	うち個人負担					
従事職員(人)	正規職員	1	1	1	1	1
	臨時職員					

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	結婚、出産、就職などを機会に住宅の要望は多い。 住宅不足による人口流出には有効である。 既入居者と移住者を対象。 一部外部委託による業務効率化の可能性あり。	C
	手段、成果は妥当か	a		
	対象者の設定は妥当か	a		
	村の関与は妥当か	c		
有効性	期待された効果が得られたか	Iターン者やUターン者へ住宅を供給することができた。 住宅の日常的な修繕業務を適正に行い、良好な状態に維持できた。		A
効率性	コストの削減に努めたか	a	定額的な修繕は年度当初に複数社から単価表を徴収	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	修繕業務窓口の外部委託を意識した修繕対応	
公平性	受益者負担は適切か	修繕の箇所により入居者負担あり。契約書に基づき適正に判断している。		A
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	拡充
課題	管理戸数の4割は耐用年数を過ぎた住宅であり、日常的な修繕費がかかる。 役場周辺の住宅に対し問い合わせが多いが、物件自体が少なく空きがない状態である。
今後の取り組み	中長期計画を立て、計画的な修繕および解体や払い下げ、建替えを実施する。 修繕業務の効率化やサービス向上のための、一部業務の外部委託を検討する。